



# かるかる

2013年 **8** 月 vol.215

## 北九州市ジュニアオーケストラ 第31回定期演奏会

2013年 9月 1日(日)

開演15:00 [開場14:15]

会場：アルモニーサンク  
北九州ソレイユホール

全席自由… 800円 (当日200円増)

※小さなお子様も、座席使用の場合はチケットが必要です。

チケット  
好評発売中!



指揮:田中 祐子 ソリスト:長 哲也(ファゴット)

[プログラム] ウェーバー/歌劇「魔弾の射手」序曲

モーツァルト/ファゴット協奏曲

ベートーヴェン/交響曲第1番ハ長調作品21

チケット取扱

大手町練習場、響ホール、北九州芸術劇場、㈱ヤマハミュージックリテイリング小倉店、井筒屋小倉店・黒崎店

主催:北九州市・(公財)北九州市芸術文化振興財団

後援:NHK北九州放送局・北九州音楽協会・

全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会・北九州市ジュニアオーケストラ後援会

お問合せ先: ☎803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4大手町ビル9F 北九州市立大手町練習場内

北九州市ジュニアオーケストラ事務局 TEL:093-583-5282

北九州芸術劇場



●住所/小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州6F ●電話/093-562-2655 ●休館日/年末年始  
●アクセス/JR:「西小倉駅」徒歩3分 バス:「室町・リバーウォーク」徒歩1分 ●開館時間/公演によって異なります

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州市制50周年記念行事「百万人の書ー未来につなぐ夢ー」	11(日)	13:00	¥1,500	北九州市書道連盟事務局 090-8412-3049
	北九州芸術劇場10周年 夏のバックステージツアー2013 劇場探検隊2013~大ホールの達人を目指せ!!	21(水)	14:00	¥500 ※要事前申込 ※小学3年生以上	北九州芸術劇場 093-562-2620
			17:00		
		22(木)	10:30		
			14:00		
			17:00		
23(金)	10:30				
	14:00				
17:00					
全九州学生ビッグバンドジャズフェスティバル	25(日)	12:30	¥500	九州歯科大学 Swing Jazz Orchestra Blue Notes 090-3789-8479(あべ)	
夢コンサート	29(木)	13:30	SS席 ¥8,000 S席 ¥7,000 3歳以上有料	株式会社 夢グループ 03-5395-7503	
17:30					
音楽の広場P A M 100回記念コンサート	31(土)	15:00	一般 ¥3,000 会員 ¥2,000	音楽の広場P A M 093-282-5042	
中劇場	月猫えほん音楽会2013 絵本の読み聞かせとジャズピアノの即興セッション。	1(木)	14:00	大人 ¥2,500 子ども(中学生以下) ¥1,500 親子 ¥3,500 (当日各¥500増)	北九州芸術劇場 093-562-2655
	ストリッパー物語 筑豊出身のつかこうへいが描く、運命をしごとく生きる人々の物語。	3(土)	18:00	一般¥5,500 ユース¥3,000 ※24歳以下、要身分証提示 枚数限定、劇場のみ取扱 (当日各¥500増)	北九州芸術劇場 093-562-2655
		4(日)	13:00		
	三島裕子バレエスクール 第7回発表会	11(日)	15:00	¥1,000	三島裕子バレエスクール 093-331-3683
	北九州市民劇場8月例会 劇団民藝「どろん どろん」	20(火)	18:30	会費 ※市民劇場会員でない方は お問合せください	北九州市民劇場 093-541-0075
		21(水)	13:30		
		22(木)	13:30		
23(金)		13:30			
18:30					
24(土)		13:30			
25(日)	13:30				
26(月)	12:00				
小劇場	ピアノ発表会	10(土)	15:30	無料	幼児音楽教育センター 093-931-0026
	Lovely Concert (ピアノ発表会)	11(日)	13:30	無料	谷脇 郁子 093-951-0203
	第33回 朗読発表会おいでよ	18(日)	14:00	¥1,000	朗読の会おいでよ 093-922-8879
	第4回湧き上がる音楽祭 in 北九州 独創企画演奏会 「13管! 空気を震わせる至福の響き」	23(金)	19:00	一般 ¥2,500 高校生以下 ¥2,000	北九州国際音楽祭市民企画委員会 080-2732-2532(蒲ヶ原)
	第4回湧き上がる音楽祭 in 北九州 独創企画演奏会 「ことばと動きと音楽と」	25(日)	15:00	一般 ¥2,500 中学生以下 ¥1,500	北九州国際音楽祭市民企画委員会 080-2732-2532(蒲ヶ原)
	北九州芸術劇場リーディングセッションVol.22 「続・世界の日本人ジョーク集」 世界から見た日本の姿を「笑いながら」探る。演出:ノソエ征爾	8/31(土)	18:00	¥1,500	北九州芸術劇場 093-562-2655
9/1(日)	14:00				
9/2(月)	14:00				

北九州芸術劇場  
市民ギャラリー



●住所/小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州5F ●電話/093-562-2520  
●開館時間/10:00~19:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで  
●アクセス/JR:「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩3分 ●年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
第6回北九州市都市景観賞受賞作品パネル展 写真	7(水)~13(火)	無料	北九州市役所建築都市局 都市景観課 093-582-2595
森和会絵画作品展 絵画	14(水)~20(火) ※14(水)は18:00まで	無料	森和会 093-922-5346
第13回竹間会書作展 書道	21(水)~27(火)	無料	竹間会 093-921-0577
北九州フォト部。第1回写真展 写真	8/28(水)~9/3(火)	無料	北九州フォト部。



演劇・舞踊



音楽



美術・展示



etc. 映像・その他催し

北九州芸術劇場

市民ギャラリー

●住所/小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州5F ●電話/093-562-2520  
●開館時間/10:00~19:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで  
●アクセス/JR:「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩3分 ●年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
新協美術北九州展 絵画、彫刻	8/28(水)~9/3(火)	無料	新協美術会 093-561-5406

北九州市立響ホール

●住所/八幡東区平野1-1-1 ●電話/093-662-4010 ●駐車場/240台(有料) ●休館日/年末年始  
●アクセス/JR:「八幡駅」徒歩15分 バス:「八幡駅入口第一」徒歩10分、「国際村交流センター」徒歩2分

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ピティナ・ピアノコンペティション 九州本選	2(金) 3(土) 4(日)	10:30 ※時間変更の可能性あり	一般 ¥1,000 学生(小~高) ¥500	株式会社ヤマハミュージック リテイリング 小倉店 093-531-4342(河嶋)
第4回湧き上がる音楽祭 in 北九州 コンチェルト演奏会 三重野彩香、高橋俊伎、田中香織、杉尾あかり、手嶋真吾、山賀聖太	11(日)	ジュニアの部 14:00 一般の部 17:00	¥1,500	北九州国際音楽祭市民企画委員会 080-2732-2532(蒲ヶ原)
第3回江里口奏子ヴァイオリンリサイタル~東日本大震災復興支援コンサート~ モーツァルト:ヴァイオリンソナタ ラヴェル:ツィガーヌ ほか	18(日)	14:00	一般 ¥2,000 小~高校生 ¥1,000	ぎじゅつやさんのピアノ店 093-622-1900(福島)
第32回福岡県高等学校音楽コンクール	20(火) 21(水)	10:00 9:45	無料	福岡県高等学校芸術・文化連盟 宗像高校 0940-36-2019(三好)
北九州市リコーダーアンサンブルコンテスト	22(木)	10:00	無料	北九州市中学校文化連盟 中原中学校 093-881-2227(亀井)
ヴェルデ音楽コンクール 弦楽器部門 本選	23(金)	10:00	無料	ヴェルデ音楽コンクール実行委員会 080-1728-7122(村上)
響ホール20thシリーズ Concert for KIDS 0才からのクラシック 鷗木絵里(ソプラノ)、吉川健一(バリトン)、石野真穂(ピアノ)、クアルテット・エクセルシオ(弦楽四重奏団)	25(日)	午前 11:00 ※残りわずか 午後 14:00	大人 ¥2,000 子ども(0才~小学生) ¥1,000 (当日各¥500増) ※午後3歳未満入場不可 ※全席指定	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661
西南女学院高等学校音楽部OG会 ミュージカル『キャッツ』公演 完戸真人(指揮)、古富淳子(ピアノ)、西南女学院高校音楽部OG会	27(火)	18:00	無料 ※要整理券	西南女学院高等学校音楽部 OG 会 093-642-5780(完戸)

関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)

●住所/門司区西海岸1-3-3 ●電話/093-331-6700 ●休館日/年5回  
●アクセス/JR:「門司港駅」徒歩5分 ●開館時間/9:00~17:00

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
筑前琵琶「平家物語」演奏会	4(日)	11:00 13:00	無料	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093-331-6700

旧門司税関

●住所/門司区東港町1-24 ●電話/093-321-4151 ●休館日/なし  
●アクセス/JR:「門司港駅」徒歩3分 ●開館時間/9:00~17:00

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
2階	レトロの画家 加生幸彦水彩画展	1(木)~7(水) ※最終日は16:00まで	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093-321-4151
	日・韓 絵画作家2人展	9(金)~18(日) ※最終日は15:30まで	無料	
	写真塾門司港「写真展示」	19(月)~25(日) ※19(月)は11:00~、 最終日は16:30まで	無料	
1階	税関展	5(月)~9(金) ※5(月)は12:00~、 最終日は15:00まで	無料	
	本村卓空「祈りの絵」原画展	19(月)~25(日) ※19(月)は12:00~、 最終日は16:00まで	無料	

門司港レトロ展望室

●住所/門司区東港町1-32 ●電話/093-321-4151 ●休館日/年4日  
●アクセス/JR:「門司港駅」徒歩5分 ●開館時間/10:00~22:00(カフェは21:00まで)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ(トニックオブノーツ)	3(土)	18:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ¥300 小人 ¥150	B&A 門司港 093-321-4151

門司市民会館

●住所/門司区老松町3-2 ●電話/093-321-2907 ●休館日/年末年始 ●開館時間/9:00~22:00  
●アクセス/JR:「門司港駅」徒歩13分 バス:「関門トンネル車道口」徒歩2分、「レトロ東本町1丁目」徒歩3分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	ピアノ声楽発表会 ピアノ・声楽	11(日)	お問い合わせ ください。	無料	宮崎音楽教室
	門司少年少女合唱団 第45回 定期演奏会 合唱演奏	25(日)	15:00	¥500	門司少年少女合唱団 090-7471-7869(中山)

ジャンルごとに色分けして表記しています。

演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し

※催しは内容など変更になる場合がございますので  
必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

アルモニーサンク 北九州ソレイユホール  
(旧九州厚生年金会館)



●住所/小倉北区大手町12-3 ●電話/093-592-5405 ●休館日/年末年始 毎月1回(不定休) ●開演時間/公演によって異なります  
●アクセス/JR:「小倉駅」徒歩30分、「西小倉駅」徒歩15分 バス:「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 ●駐車場/80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	AK-69 THE INDEPENDENT KING CLUB TOUR 2013 RUDE SPECIALS	3(土)	19:00	全席指定 ¥4,500	㈱B & Aプロモート 092-201-1013
	劇団銀河鉄道のぬいぐるみミュージカル 「インソップ物語」〜ウサギとカメ・他〜 「王様の耳はロバの耳」	4(日)	10:30 13:15	全席指定 ¥1,200 (当日 ¥300増)	劇団銀河鉄道 03-5684-3320
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:「蓮池 薫」氏	10(土)	13:30	関係者(随時募集)	北九州市民文化大学 093-522-5008
	由紀さおり・安田祥子ファミリーコンサート ~うたが咲いています~	11(日)	16:00	S席 ¥5,800 A席 ¥4,800	CARAVAN(公演事務局) 092-732-8858
	福岡県立小倉高等学校吹奏楽部 第21回 定期演奏会	12(月)	18:30	一般 ¥1,000 学生 ¥500 全席自由	福岡県立小倉高等学校吹奏楽部 093-592-3901
	東京大学音楽部管弦楽団 SUMMER CONCERT 2013	15(木)	18:30	¥1,000 全席自由	東京大学音楽部管弦楽団 090-4431-9459(園田)
	2013年 神崎バレエスタジオ リサイタル「眠れる森の美女」全幕	18(日)	14:00	¥3,500 全席自由	神崎バレエスタジオ 093-961-1387
	第12回北九州&アジア全国洋舞コンクール	22(木)	10:45	4日間フリー前売券 ¥5,500	北九州&アジア全国洋舞 コンクール実行委員会 093-571-6718
		23(金)	9:45	22(木)~24(土) ¥2,000	
24(土)		9:45	25(日) ¥2,500		
25(日)		9:30	全席自由(当日各 ¥500増)		
ZERO Concert Tour うたいびと2013	29(木)	19:00	A席 ¥5,500 B席 ¥5,000	MIN-ON北九州 093-884-1833	

北九州市漫画ミュージアム



●住所/小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5階6階) ●開館時間/11:00~19:00(7月20日~9月1日は20:00まで)入館は閉館30分前まで  
●電話/093-512-5077 ●アクセス/JR:「小倉駅」徒歩2分 ●休館日/火曜日(休日の場合は翌日)、年末年始、館内整理日、夏休み等は無休

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
北条司&コミックゼノン展 北条司と月刊「コミックゼノン」の連載作家たちの展覧会	~9/23(月・祝)	一般 ¥600 中高生 ¥300 小学生 ¥150 小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093-512-5077

北九州市立小倉城庭園



●住所/小倉北区城内1-2 ●休館日/なし ●アクセス/JR:「小倉駅」徒歩約10分、「西小倉駅」徒歩約7分  
●開館時間/9:00~18:00(11月~3月は17:00まで)受付は閉館30分前迄 ●電話/093-582-2747

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室	祇園祭と八坂神社 八坂神社の歴史とその意義を祇園祭の観点から紹介。	~9/16(月・祝) 9:00	小倉城庭園入館料 一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093-582-2747
研修室	浴衣を着てお祭りに行こう!「初心者浴衣着付け」 可愛く着付けをしてもらってお祭りに出かけませんか?	4(日) 13:00~15:00	¥1,000 (呈茶付・入館料込)	
	夏休み子供ワークショップ「えまきものをつくろう」 夏休みの思い出を和紙やお菓子の空箱を使って絵巻物を作ります。	9(金) 13:00~15:00	¥500 (材料費・入館料込)	

北九州市立こども文化会館(併設到津市民センター)



●住所/小倉北区下道津4-3-2 ●電話/093-592-4152 ●休館日/毎週月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始  
●アクセス/バス:「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「金田陸橋西」徒歩5分 ●駐車場/20台 ●開館時間/9:00~17:00

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
児童劇場	第106回ファミリー人形劇場 家族で楽しめる人形劇 出演:「かあたん」「とまと屋」「若松児童文化会」	18(日)	14:00	無料 幼児以上(未就学児は保護者同伴)	こども文化会館 093-592-4152

北九州市立視聴覚センター



●住所/小倉北区城内4-1 ●電話/093-561-3131 ●休館日/毎週月曜日(月曜祝日、振替休日の場合は開館し翌日休館)  
●アクセス/JR:「西小倉駅」徒歩10分 バス:「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 ●開館時間/9:30~18:00

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
子ども映画会 「ピーターパン」	11(日)	14:00	無料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093-561-3131
週末映画会(洋画「ヘンリィ五世」)	17(土)	14:00	無料 (先着50名)	
クラシック・レコード・コンサート ラロ作曲「スペイン交響曲」ほか。楽曲解説あり。	18(日)	14:00	無料 (先着50名)	
週末映画会(邦画「東京物語」)	24(土)	14:00	無料 (先着50名)	

北九州市立男女共同参画センター・ムーブ



●住所/小倉北区大手町11-4 ●電話/093-583-3939 ●休館日/所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回第2木曜日)、年末年始  
●アクセス/JR:「西小倉駅」徒歩15分 バス:「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 ●駐車場/有り(有料) ●開館時間/9:30~21:30

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	松本清張記念館開館15周年記念 横山秀夫講演会 演題「清張さんの呪縛—清張賞作家として生きるということ」	4(日)	14:30	無料 ※要事前申込	北九州市立松本清張記念館 093-582-2761
	北九州ビッグバンドサミット2013 ジャズコンサート	13(火)	13:00	¥1,000	ふちがみ歯科医院内 北九州ビッグバンドサミット実行委員会 093-471-1049

### 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ

●住所/小倉北区大手町11-4 ●電話/093-583-3939 ●休館日/所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始  
●アクセス/JR:「西小倉駅」徒歩15分 バス:「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 ●駐車場/有り(有料) ●開館時間/9:30~21:30

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	ピアノ・エレクトーン発表会 ピアノ・エレクトーン個人発表会	10(土)	11:00	無料	株式会社マミュージック リテイリング 小倉店 093-531-4342
		18(日)	11:00		
		24(土)	11:00		
		25(日)	10:30		
		31(土)	11:00		

### 北九州市立美術館分館

●住所/小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F ●電話/093-562-3215 ●開館時間/10:00~20:00(入館は19:30まで)  
●アクセス/JR:「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 バス:「室町・リバーウォーク前」下車 ●休館日/会期中無休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	生誕130年 憧れの欧米への旅 竹久夢二展 日本画及び油絵140点	~9/1(日)	一般 ¥1,000 高大生 ¥600 小中生 ¥400	北九州市立美術館分館 093-562-3215

### 北九州市立文学館

●住所/小倉北区城内4-1 ●電話/093-571-1505 ●開館時間/9:30~19:00(土日は18:00まで)※入館はいずれも閉館時間30分前まで  
●アクセス/JR:「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 バス:「北九州市役所前」徒歩2分 ●休館日/月曜休館(月曜日が祝・休日の場合は翌日)、年末年始

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	忘れてはイケナイ物語り 北九州篇 戦争童話集原画展一作・野坂昭如 絵・黒田征太郎一 『戦争童話集』で黒田征太郎さんが描いた原画約250点を展示。	8/1(木)~9/8(日)	一般 ¥200 中高生 ¥100 小学生 ¥50	北九州市立文学館 093-571-1505

### 北九州市立松本清張記念館

●住所/小倉北区城内2-3 ●電話/093-582-2761 ●開館時間/9:30~18:00(入館受付は17:30まで)  
●アクセス/JR:「西小倉駅」徒歩5分 バス:「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 ●休館日/なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室	北九州市制50周年記念特別企画展 「松本清張と邪馬台国」	8/1(木)~11/4(月・祝)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093-582-2761

### 小倉井筒屋

●住所/小倉北区船場町1-1 ●電話/093-522-3111(代) ●定休日/不定  
●アクセス/JR:「小倉駅」徒歩7分 ●展示時間/10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場いたします。

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
大画廊	夢とロマンを求めて 清水新也 油絵展 「童心」をテーマに、ピエロを描き続ける清水先生の作品展。	7(水)~13(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093-522-2521
	宇野孝之 洋画展 日展や白日展で活躍中の宇野先生の個展。	14(水)~20(火)	無料	
	名僧高僧墨蹟展 各宗派の管長、貴主、門跡、長老、住職の方々の作品を一堂に集めた墨蹟展。	21(水)~27(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊・小画廊 093-522-2521
	自然との語らい 小川和也 洋画展 東京芸術大学を卒業し、新鋭画家として注目される小川先生の九州初個展。	8/28(水)~9/3(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093-522-2521
小画廊	ガラスに咲く花々 寺田正 ガラス絵展 困難とされた「日本画でのガラス絵」を完成させた寺田先生の新作展。	7(水)~13(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093-522-2521
	彩季会 革の作品展 北九州彩季会会員の作品を展示。	14(水)~20(火)	無料	
	~物故から現存作家まで~ 洋画小品展 サムホールから6号サイズまでの小品を集めた展示会。	8/28(水)~9/3(火)	無料	

### 小倉城 etc.

●住所/小倉北区城内2-1 ●開館時間/4月~10月 9:00~18:00 11月~3月 9:00~17:00 ※入館は30分前まで  
●アクセス/JR:「小倉駅」徒歩20分、「西小倉駅」徒歩10分 都市高速:大手町ランプより車で5分 ●電話/093-561-1210

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
1階歴史ゾーン	小倉城 所蔵品展 小倉城が所蔵する品々を約50点展示	~9/1(日) 9:00	大人 ¥350 中高 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093-561-1210
4階市民の大広間	北九州遺跡パネル展 城下町小倉に点在する江戸時代の土木遺産をパネルにて紹介 20枚	~9/30(月) 9:00	大人 ¥350 中高 ¥200 小学生 ¥100	
天守閣前広場	小倉城冒険王2013 小倉城お化け屋敷・夜市をはじめ、イベント盛りだくさん	7/20(土)~8/18(日) ※期間中の17日間	無料 ※有料もあり	
小文字山	小文字焼き	13(火) 20:00~21:30	無料	小倉城夏まつり委員会 093-561-1210

### 水環境館

●住所/小倉北区船場町1-2 ●電話/093-551-3011 ●開館時間/10:00~20:00 ●休館日/年末年始  
●アクセス/JR:「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 バス:「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「シャンソンとピアノの奏へ」 歌:酒井京子 ピアノ:湯田美津子	7(水)	14:00	無料	水環境館 093-551-3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏へ」 バイオリン:加来洋子 ピアノ:湯田美津子	21(水)	14:00	無料	

ジャンルごとに色分けして表記しています。

演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し

※催しは内容など変更になる場合がございますので必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

## 小倉南生涯学習センター

●住所/小倉南区若園5-1-5 ●電話/093-931-1286 ●休館日/毎週月曜(月曜祝日、振替休日の場合は開館し、翌日休館)、年末年始  
●アクセス/バス:「小倉南区役所」徒歩1分、「企教中学校前」徒歩2分 モノレール:「北方駅」徒歩12分 ●開館時間/9:00~22:00

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第3回朗読と音楽の平和コンサート	25(日)	14:00	一般 ¥600 小中高生 ¥300 ※当日券枚数限定	読み聞かせボランティア「おとぎぞうし」 093-961-3420(べっぎ)

## 若松市民会館

●住所/若松区本町3-13-1 ●電話/093-771-8131 ●駐車場/110台(共用) ●開館時間/9:00~22:00  
●アクセス/JR:「若松駅」徒歩1分 バス:「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 ●休館日/年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
小ホール	大池正子 ソプラノリサイタル (北九州市後援) 童謡唱歌を楽しむ会 音楽コンサート	24(土)	14:00	¥1,000	童謡唱歌を楽しむ会 093-771-8213
大ホール	若松鉄人JAZZ17 北九州ミュージックプロムナード2013プレミアムステージ 九州JAZZ発祥の地 新たなジャズ黄金時代	31(土)	18:00	大人 ¥2,500 学生(高校生以下) ¥1,000	若松Jazz若松で音楽を聴く会 093-751-9508

## 北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター)

●住所/八幡東区東田2-2-11 ●電話/093-963-5411 ●休館日/毎週月曜(月曜祝日の場合は翌日、7/22~8/26は 휴館、年末年始) ●駐車場/市営駐車場(いのちのたび博物館横)大型30台、普通300台(有料)  
●アクセス/JR:「スペースワールド駅」徒歩5分 バス:「いのちのたび博物館」徒歩3分 ●開館時間/平日9:00~19:00※土日祝日7/22~8/26の月曜 9:00~17:00まで、企画展示室への入場は開館時間の30分前まで

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示場	企画展「船のなるほど展」 船のしくみや構造、深海で活躍する船などを紹介します。	~9月23日(月・祝)		一般 ¥500 小~高校生 ¥100	北九州イノベーションギャラリー 093-663-5411

## 北九州市立いのちのたび博物館(自然史・歴史博物館)

●住所/八幡東区東田2-4-1 ●電話/093-681-1011 ●休館日/年末年始、6月下旬(1週間程度) ●開館時間/9時~17時(最終入館16時30分)  
●アクセス/JR:「スペースワールド駅」徒歩5分、バス:「いのちのたび博物館」徒歩1分 ●駐車場/市営駐車場(いのちのたび博物館横)大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
いのちのたび博物館	夏の特別展 「世界の昆虫展」 昆虫標本約2万点!世界初公開となる昆虫化石、生きた昆虫・毒虫が勢揃いします。	~9/1(日)	9:00	大人 ¥700 高・大生 ¥400 小・中生 ¥300 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	いのちのたび博物館 093-681-1011
	夏の特別展関連イベント 「昆虫標本作成実演」 当館学芸員による昆虫標本の作成の実演をご覧ください。	※上記特別展開催中の毎週火曜日	13:00	※要特別展入場料	
	夏の特別展関連イベント 「ナイトミュージアム」 夜の博物館を体験しよう!	2(金) 9(金)	18:00	大人 ¥560 高・大生 ¥320 小・中生 ¥240 ※要申込	
	歴史ぽけっと企画展 「北九州街道物語1 小倉城下町」 小倉城下町の歴史や風景、暮らし、産業などについて紹介します。	8/3(土)~10/28(月)	9:00	※要常設展観覧料	
	いのちのたび自然塾 「藍のたたき染めでオリジナルエコバックを作ろう」 博物館の畑で収穫した藍でオリジナルエコバックを作ります。	3(土)	10:30 13:30	¥150 ※要申込	
	夏休み教室 ジオ・ハイキング「化石と地質のたのしみ方」 岩屋海岸(若松区遠見ノ鼻)で化石を観察し、化石の調べ方を楽しく学びます。	3(土)	13:45	¥50 ※要申込	
	いのちのたび自然塾 「藍の生葉で染めるシルクのハンカチ」 博物館の畑で収穫した藍でシルクのハンカチを染めます。	4(日)	10:30	¥500 ※要申込	
	バスハイク ジオツアー「洞窟探検、平尾台満喫マイクロバスツアー」 平尾台の観光洞窟を巡りながら、平尾台の自然を満喫します。	17(土)	9:00	大人 ¥3,000 小・中学生 ¥1,000 ※要申込	
	世界一歩科学広場 in 北九州2013 自然素材植木鉢キット「エコポ」ワークショップ 漆喰の土とワラを使って、世界に一つだけのオリジナル植木鉢をつくります。	17(土)	10:30 14:00	¥1,000 ※要申込	
	北九州ジオパーク推進講演会「自然と歴史を活かした北九州ジオパーク・イニシアティブ」 ジオパークに関する講演とパネルディスカッションです。	18(日)	13:30	無料 ※要申込	
夏の特別展関連イベント 「昆虫ファミリーコンサート」 「世界の昆虫展」観覧後、福岡ハイドン弦楽四重奏団によるコンサートをお楽しみください。	24(土)	18:00	大人 ¥560 高・大生 ¥320 小・中生 ¥240 ※要申込		
夏休み教室 「植物の名前調べ」 標本にしたものの、正体の判らない植物の名前を一緒に調べます。	25(日)	10:00	無料 ※要申込		

## 北九州市立児童文化科学館

●住所/八幡東区桃園3-1-5 ●電話/093-671-4566 ●開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)  
●アクセス/バス:「市立児童文化科学館前」徒歩5分 ●休館日/毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
会議室	サイエンスショー 「花火の化学」	18(日)	14:30	無料	児童文化科学館 093-671-4566
プラネタリウム 屋上	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、夏の夜空を望遠鏡で観察します。	10(土) 24(土)	19:30~21:00	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者同伴 10(土) 7/27(土)から電話受付 24(土) 8/10(土)から電話受付	

## 北九州市立西部勤労婦人センター(レディスやはた)

●住所/八幡東区尾倉2-6-6 ●電話/093-661-1122 ●休館日/月曜日、祝日、年末年始 ●開館時間/火曜日~土曜日 9:00~21:00 日曜日 9:00~17:00  
●アクセス/JR:「八幡駅」から徒歩10分 バス:「八幡駅入口第一・第二」、「市立八幡病院」から徒歩3~5分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	“北九州ランチャーズ”ライブ~懐かしいサウンドが今蘇る~ 60年代の懐かしいヒット曲を中心とした生演奏	17(土)	14:00	無料 (別途茶葉として¥300)	北九州市立西部勤労婦人センター(レディスやはた) 093-661-1122

## 現代美術センターCCA北九州 etc.

●住所／八幡東区尾倉2-6-1-3F ●電話／093-663-1615 ●休館日／展覧会によります。  
●アクセス／JR:「八幡駅」徒歩8分 ●開館時間／10:00～17:00(但し、展覧会開催時のみ)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
夏休み子ども向けワークショップ	一枚だけの絵はがき～北九州の記憶～ 写真を使ってオリジナルの絵はがきをつくります。	2(金) ～3(土)	10:00	無料 ※要申込	現代美術センターCCA北九州 093-663-1615

## 八幡市民会館

●住所／八幡東区尾倉2-6-5 ●電話／093-671-6061 ●休館日／年末年始 ●開館時間／9:00～22:00  
●アクセス／JR:「八幡駅」徒歩7分 バス:「八幡駅入口第一」徒歩5分 ●駐車場／110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	福岡県立八幡高等学校吹奏楽部 第27回 定期演奏会	11(日)	18:00	¥400	福岡県立八幡高等学校吹奏楽部 093-651-0035(中村)
美術展示室	入木展 書 約1,300点	2(金)～4(日) 10:00～17:00 ※4(日)は16:00まで		無料	書教育振興会 093-921-1354(有元)
	第36回 書真書道展 約350点	18(日)～24(土) 10:00～17:30 ※24(土)は16:30まで		無料	書真書道会 093-472-4371(今渡)

## 北九州市立子どもの館 etc.

●住所／八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ7階 ●休館日／8月 無休  
●アクセス／JR:「黒崎駅」徒歩1分 バス:「黒崎バスセンター」徒歩1分 ●開館時間／10:00～19:00 ●電話／093-642-5555

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
館内	北九州市制50周年記念事業 子どもの館夏休み特別展 「～あそび！まなぶ！たべる！～ お菓子カーニバル」 お菓子の歴史や文化を知り、遊びながらお菓子の世界を楽しめます	～9/1(日)		無料 (特別展のみ)	北九州市立子どもの館 093-642-5555

## 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 etc.

●住所／八幡西区木屋瀬3-16-26 ●開館時間／9:00～17:30 ●休館日／毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)、年末年始 ●電話／093-619-1149  
●アクセス／車:九州自動車道 八幡IC、北九州都市高速 馬場山ランプから車で約10分 JR:「筑前植木駅」徒歩約15分 筑豊電鉄:「木屋瀬駅」徒歩約5分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	第51回企画展「おとぎの空間～大人気！モモマルくんの生みの親 萩岩睦美が織りなす世界～」 北九州市在住、萩岩睦美氏の作品展示ほか。1周年を迎える漫画ミュージアムの収蔵品も展示。	～9/8(日)		大人 ¥200 高校生 ¥100 小中生 ¥50	長崎街道木屋瀬宿記念館 093-619-1149
こやのせ座	こやのせたなばたまつり 「銀河鉄道999(1979年)」映画上映会、人形ボードビル、星座観測、たなばた飾り付けなど	3(土)	11:30	大人 ¥200 中学生以下 ¥100 (映画のみ) ※未就学児無料	
	「こやのせ座」納涼落語会	25(日)	13:30	無料	

## 黒崎井筒屋

●住所／八幡西区黒崎1-1-1 ●電話／093-643-5111(代) ●定休日／不定  
●アクセス／JR:「黒崎駅」徒歩1分 ●展示時間／10:00～19:00※各最終日は17:00に閉場いたします。

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
曹玉岸 「旅日」 墨彩画展	北九州にアトリエを構える台湾出身の曹玉岸さんの個展。	7/30(火)～8/4(日)		無料	093-643-5268
平山郁夫 工芸画展(仮称)		6(火)～11(日)		無料	
絵画と陶芸展	コレクター所蔵のリトグラフ、油彩画、陶芸を展示。	13(火)～18(日)		無料	
輪島塗特別販売会		20(火)～25(日)		無料	
現代スペイン絵画展	芸術と文化の都バルセロナより、現代を代表する人気作家の作品約30点を展示。	8/27(火)～9/1(日)		無料	

## 黒崎びびしんホール(北九州市立黒崎文化ホール) etc.

●住所／八幡西区岸の浦2-1-1 ●電話／093-621-4566 ●休館日／年末年始 ●開館時間／9:00～22:00  
●アクセス／JR:「黒崎駅」徒歩5分 筑豊電鉄:「黒崎駅」徒歩8分 西鉄・市営バス:「熊手四つ角」バス停より降りてすぐ 北九州都市高速:黒崎ICから5分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	女声コーラス「クオレ」25周年記念演奏会	18(日)	14:00	¥1,000	女声コーラス「クオレ」 合唱連盟北九州支部 093-603-6293(田中)
中ホール	ふじた音楽教室発表会	4(日)	14:00	無料	ふじた音楽教室 093-453-1114(藤田)
	第16回夏の風マリンパコンサート	11(日)	14:00	¥500	マリンパフォルテジュニアズ 090-1928-8262(高橋)
	第5回笑っちゃらんかいin北九州	17(土)	13:00	¥500	笑っちゃらん会事務局 090-3985-4500
	ファンキーマーブルダンスカンパニー発表会	18(日)	15:30 18:30	¥1,000	ファンキーマーブルダンスカンパニー 080-3968-3816(猪口)

## 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

●住所／八幡西区黒崎三丁目15-3 コムシティ3階 ●電話／093-644-5206  
●開館時間／9:00～19:00(入館は18:30まで)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
黒崎市民ギャラリー	第3回透写クラブ作品展 写真 約40点	5(月)～11(日)		無料	透写クラブ 093-641-5534(中尾)
	水中写真 2人展 写真 約600点	12(月)～21(水)		無料	ディープジャパン 093-642-6655(菊竹)

ジャンルごとに色分けして表記しています。

演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し

※催しは内容など変更になる場合がございますので、必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

## 北九州市立美術館本館

●住所/戸畑区西箱ヶ谷町21-1 ●電話/093-882-7777 ●休館日/月曜日(祝日・休日の場合は開館し翌日休館)・年末年始(12/29~1/3)  
●アクセス/バス:「美術館口」徒歩10分、「七条」[美術館口]より無料シャトルバス運行 ●開館時間/9:30~17:30(入場は17:00まで) ●駐車場/180台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
コレクション展示室1~3	コレクション展Ⅱ ピカソ、マティス、ルオー~巨匠たちの版画(後期) 海外作家の版画を中心に約180点	~9/8(日)		一般 ¥150 高大生 ¥100 小中生 ¥50	北九州市立美術館 093-882-7777
企画展示室1~2	重要文化財・重要美術品指定作品による浮世絵の美~平木コレクションの名品 絵画・版画等 約80点	~8/25(日)		一般 ¥1,000 高大生 ¥600 小中生 ¥400	北九州市立美術館 093-882-7777
	レオナルド・フジタとパリ 1913-1931 藤田嗣治(レオナルド・フジタ)とその時代の作品 約140点	8/31(土)~10/20(日)		一般 ¥1,200 高大生 ¥800 小中生 ¥600	北九州市立美術館 093-882-7777
B1F 講堂	(平木コレクション展関連イベント) 学芸員によるスライド・トーク 本館学芸員による展示解説	4(日) 18(日)	14:00	無料	北九州市立美術館 093-882-7777
市民ギャラリー	高文連北九州地区高等学校書道展	7/30(火)~8/4(日)		無料	福岡県高文連書道部門北九州支部 0930-56-0049(秋満)
	北九州市中学校美術部合同展	6(火)~11(日)		無料	北九州市中学校文化連盟 093-662-2190(砂田)
	安川弘造木彫展 彫刻 約25点	13(火)~18(日)		無料	西部新人美術作家後援会 0832-29-1171(伊東)
	啓心会書作展 書 約130点	20(火)~25(日)		無料	啓心会 0930-25-1363(有元)
	高文連北九州地区高等学校美術工芸展	8/27(火)~9/1(日)		無料	福岡県高文連美術工芸部門北九州支部 093-881-2355(永田)

## 戸畑市民会館(ウェルとばた内)

●住所/戸畑区汐井町1-6 ●電話/093-871-7200 ●開館時間/9:00~22:00  
●アクセス/JR:「戸畑駅」徒歩1分 バス:「戸畑駅」徒歩1分 ●休館日/年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第23回 グレンツェンピアノコンクール北九州予選 幼児~一般の方対象のピアノコンクール北九州予選	4(日)	10:30 (予定)	無料	グレンツェンピアノ研究会 0995-22-4158
	音楽喜劇『やかまし横丁物語'70~ぼくらの秘密基地大作戦~』	18(日)	13:00 16:30	¥2,000 (当日¥500増)	劇団パワーキッズ 092-716-3183(市岡)
	九州・山口 ジュニアピアノコンクール 本選	21(水) 22(木) 23(金)	未定	無料	九州・山口音楽協会 080-6412-2509
	ピアノ発表会 子供から大人までみんなで楽しめる発表会です。	31(土)	12:30	無料	上野 今日子 080-6444-1740
中ホール	九州・山口ジュニアピアノコンクール	1(木) 2(金) 3(土)	未定	無料	九州・山口音楽協会 080-6412-2509
	Brio ピアノ発表会	4(日)	13:30	無料	Brio 093-471-3745(高口)
	グループ「萌」 第21回演奏会 出演:土井 夕起子、佐野 薫、佐野 智江、横田 恵里子、仲西 富弥香	9(金)	19:00	一般 ¥2,000 学生 ¥1,500	グループ「萌」 093-771-1206(佐野)
	ピアノ・エレクトーン発表会	10(土)	12:30	無料	若松ミュージック 090-4988-3700(伊藤)
	第4回湧き上がる音楽祭in北九州 室内楽演奏会 木管アンサンブル、ヴァイオリン、声楽、ピアノソロ&2台ピアノなど	16(金) 17(土) 18(日)	19:00 14:00 19:00 14:00	¥1,000	北九州国際音楽祭市民企画委員会 080-2732-2532(蒲ヶ原)
	遥 グランドチャンピオン大会	25(日)	9:30	無料	カラオケパブ遥 093-663-5992(新谷)
	第23回 日本クラシック音楽コンクール 福岡予選	29(木) 30(金)	10:30 (予定)	無料	一般社団法人日本クラシック音楽協会 03-6662-9839
交流プラザ	平成25年度 ウェルとばた「夏まつり」第2回 北九'S ストリートバンドバトル 市内在住(通勤通学者を含む)の高校生以上のバンド・個人による大会	11(日)	12:30 (予定)	無料	ウェルとばた総合案内 093-871-7200
多目的ホール	歴史講演会 「よみがえる中世の町 ~広島県草戸千軒町遺跡~」 講師:比治山大学名誉教授 松下正司氏	17(土)	13:30	¥700	いのちのたび博物館 093-681-1011

ジャンルごとに色分けして表記しています。

演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し

※催しは内容など変更になる場合がございますので必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

### CulCulの主な設置場所

市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、市内体育施設、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーションなど

### 北九州市芸術文化情報誌「CulCul」・「かるかる」

■発行日/2013.8.1 ■発行/北九州市、(公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課  
〒805-0019 北九州市八幡東区中央二丁目1-1-7F TEL:093-662-3012 FAX:093-662-3016

■JAL・北九州エアーミナル

「北九州ハイキングスカイ」  
機内投句募集

〔期間〕一般の部・開催中、9月30日(月)、子供の部(小学生以下)・8月1日(木)から31日(土)。(条件)対象はJAL北九州東京線搭乗の方。1人3句まで、自由句(要季語)、未発表句。投句料、無料。返却不可。(応募方法)応募用紙は機内で配布、機内で作句、降機時に提出。(選者)北九州俳句協会会長・石川一歩氏。

5名・北九州空港内利用金券3000円分と無料ラウンジ利用券5枚、「月次賞」毎月10名・同金券3000円分。子供の部、「JAL賞」1名・JALモデルプレーンと北九州空港内利用金券5000円分、「北九州空港賞」5名・同金券2000円分。※受賞者は全員賞状授与。

■九州交響楽団

「第55回北九州定期演奏会」  
9月28日(土)午後4時開場、同5時開演、北九州芸術劇場大ホール(小倉北区室町/リバーウォーク北九州6F)。指揮はゴロー・ベルク、クラリネット

は、九響で首席奏者を務めるタラス・デムチン。モーツァルト「クラリネット協奏曲」、ブラームス「交響曲第一番」ほか。全席自由。入場料、一般3500円、学生1500円、会員割引2500円(会員:北九州音楽協会、ひびき音楽友の会、九響・定期、天神でクラシック、後援会)。未就学児入場不可。九響チケットサービス  
092(823)0101



指揮：ゴロー・ベルク

■北九州国際音楽祭市民企画委員

「街かどコンサートⅡ」

9月29日(日)午後1時と同4時開演、イオンモール八幡東ひまわりの広場(八幡東区東田)。地元で活躍するクラシック演奏家と断家の共演。演奏は「アンサンブルブリランテ」(管打楽器・エレクトーン)、断家・山椒家小粒。「イギリス音楽の魅力」をテーマに、エルガー「威風堂々」、ホルスト「ジューピター」、ビートルズ「レット・イットビー」などを演奏。入場料、無料。  
市民企画委員会事務局(蒲ヶ原) 080(2732)2532  
CulCul(かるかる) 郵送のご案内



クラシック音楽に必ず付いてまわる「退屈さ」「堅苦しき」。私は、5歳からピアノを始め、小学生の頃からコンサートに連れて行ってもらうようになったが、当時の私にとって「演奏会」とは「眠くなる場所」だった。恥をさらすようだが、北九州に住んでいた16年間で「寝なかったコンサート」はただの一

度も無く24歳になるまで「音楽に感動した事」は無かったのである。

ところが、24歳の春に聴いたロシアのピアニスト(ヘリソ・ヴィルサラゼ)のリサイタル。モーツァルトのソナタやリスト

24歳で出逢った衝撃の感動体験

の曲、特段まれなプログラムではないのに、ここで、私は人生初の衝撃的な感動体験をした。身体中の細胞が「何なんだこれは？」と大騒ぎし、心拍数が上がり、鳥肌がたち、呼吸すら忘れてしまいそうな感覚。「技術

的に優れた」とか「構成力のある」とかそんな「何かが優れている」でなく、とにかく何もかもが違う！圧倒的な何か。それから間もなく私はモスクワへ留学した。

子供の頃寝ていたコンサ

ト。何も聴いてなかったかというところでも無いらしく、ちゃんと記憶に残って、何かの拍子に芽吹くんですね。親は、諦めずに良きものを子供に与え続けるといいのだなって思います。

「CulCul」を電子ブックでも閲覧することができます

パソコン版 (公財)北九州市芸術文化振興財団のホームページからご覧になれます ▶ 北九州文化 検索 URL:http://www.kicpac.org/ ※TOPページ左メニューの出版事業からCulCulを閲覧できます

スマートフォンのタブレット版 無料の電子ブック閲覧アプリ「ActiBook」でご覧になれます ①「App Store」または「Playストア」からアプリをインストール ②「ActiBook」アプリを立ち上げて「検索」メニューから「culcul」で検索 ActiBook

「かるかる」をPDFでも閲覧することができます

ホームページからご覧になれます ▶ かるかる 検索 URL:http://www.kicpac.org/culcul/index.html



↑ 二次元コードからでもご覧になれます。

※催しは内容など変更になる場合がございますので必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

# CulCul topicトピック

## 20th Anniversary

### 北九州市立響ホール



#### 日本屈指の良い音響

市民の皆さまに質の高い音楽に触れてもらおうと1993年に誕生した響ホールが、今年7月に20周年を迎えました。多目的ではなく、音楽専用のホールで座席数は720席。デザインの優れた外観、ステージを囲むバルコニー席はとてもお洒落で、そのうえ建築材には地元企業の技術力の高さを示すガラスや煉瓦が使われています。

そして、一番の誇りは究極の音響（満席時の残響時間1：8秒）。日本屈指と高い評価を得ています。欧州を中心に各国のホールを訪ね歩いていらっしゃる方から「音響の良さは世界的にもひけをとらない」「豊かな音の広がりがあり、聴き手に音がまっすぐ届く」「人工的ではなく、自然の音そのものが聴こえる」「音響の良さが地元の人にあまり知られていないのがとても残念」等。また、ホールで演奏した多くのアーティストも「演奏していると、会場と楽器の両方で音を響かせることができ、ホールそのものが楽器のようです」。

「神秘的でスツと吸い込まれていくような透明感のある響き。音を出していること自体が心地よく、いつまでも弾いていたくなります」。

「ホールも楽器と同じで、年を重ねるごとに落ち着いて安定した音色になることを感じました。こういうホールは全国を見渡してもなかなかありません」などと絶賛されています。

これらの声は、今年リニューアルしたホームページにも掲載されていますので、是非ご覧ください。

#### 音楽文化の拠点

響ホールは「本市音楽文化の拠点施設として、市民の皆さまが利用しやすい、開かれた、地域に根ざしたホール」という基本理念のもとに事業運営を行っています。

自主企画公演は「創る」「聴く」をコンセプトとして、毎年十回前後の公演を行っています。クラシック音楽ファンにもご満足いただけるような旬なアーティストや国内外で活躍する地元の演奏家による優れた音楽を鑑賞していただく機会の提供に努める一方、クラシック音楽の初心者やファミリー向けに幅広いジャンルを企画するなど誰もが足を運びやすい音楽公演を展開しています。また、「育つ」をテーマとして、主に小学生やホールにご来館いただいた方を対象に「アウトリーチ事業（訪問コンサート）」を実施し、音楽の普及・啓発活動にも努めています。

さらに、当ホールは、毎年秋に北九州国際音楽祭のコンサートの会場として、また小・中学生を対象にした音楽鑑賞教室の会場として、多くの方にご来場いただいています。

おかげさまで、九州一円はもとより全国から愛好者にご来館いただいています。20周年を



#### Information

北九州市立響ホール  
北九州市八幡東区平野1丁目1の1  
国際村交流センター内  
093(662)4010  
FAX093(662)0100  
AEV24491@biglobe.ne.jp  
<http://www.hibiki-hall.jp/>

催事情報は14ページをご覧ください。

機により多くの皆さまに足を運んでいただけるようにと願っています。スタッフ一同、ご来館を心よりお待ちしております。

『エンジェル・ハート 2ndシーズン』



©北条司/NSP 2010

北条司  
&  
コミックゼノン

# 漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 学芸員

郷田和代 Kazuyo Goda

## 北条司&コミックゼノン展

～ゆかり作家 北条司と

男女問わず愛されるコミックゼノン作品～

7月20日(土) から9月23日(月・祝)まで、夏季特別展として「北条司&コミックゼノン展」を開催いたします。これは、北九州市ゆかり作家である北条司と、『月刊コミックゼノン』の作品を紹介する展示会です。この『月刊コミックゼノン』は、北条司、原哲夫(代表作に『北斗の拳』、福岡県鞍手町出身の次原隆二(代表作に『よろしくメカドック』)ら漫画家と、『週刊少年ジャンプ』が最高発行部数を記録した際に編集長だった堀江信彦らが起業し経営する「株式会社コアミックス」が編集している雑誌です。

今回は、その夏季特別展に關わって、ゆかり作家である北条司についてご紹介します。北条司は、北九州出身、九州産業大学卒業。大学在学中から仲間と漫画を描いており、当時から登場人物はもちろん、背景なども細かく描いていたと言われています。そして、1979年第18回手塚賞準入選。1980年に週刊少年ジャンプ『おれは男だ!』でデビューし、1981年から『キャッツ♥アイ』の連載を開始、1983年からアニメ化。その後1985年からは『シティーハンター』を連載。同作品は人気を博し、1991年までの長期連載となりました。また、1987年からはアニメ化

『いくさの子 - 織田三郎信長伝 -』



©原哲夫・北原星望/NSP 2010

され、多くの人たちに楽しまれた作品となりました。アニメ作品として知り、親しみを持って見る方も多いかもれません。

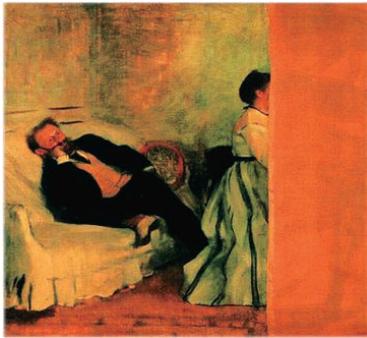
北条司の作品の特徴は、作品自体の魅力はもちろん、作品世界に描かれる家族愛とも言われています。戦いのシーンや、シビアな場面も多数ありますが、人と人とのつながりや、関係性に生まれる愛も描かれ、読んでいると引き込まれてしまう魅力があります。北条作品には、作者自身の温かさが込められていると言っても過言ではありません。今回は、北条の漫画家としての歴史についての紹介や、自身が描いたカラー原画や白黒原画など多数展示いたします。普段はあまり見ることができない貴重な原画を見ることで、その作

品の緻密さに改めて気づいてもらえる展示となっています。

また館内では、記念撮影コーナーや漫画を映像と音で楽しんでもらえる3Dプロジェクトショーマッピングもあります。『月刊コミックゼノン』は、男女問わず楽しんでもらえる作品が連載されています。展示会で、これまで知らなかった新たな作品の魅力も感じていただけます。ぜひお越し下さい。

### Information

『月刊コミックゼノン』出張編集部  
【開催日】2013年8月25日(日)  
現役の編集者の方にお越しいただいて、マンガ作品を見てもらう「出張編集部」を開催。編集部を囲んでの座談会も開催予定です。  
(こども文化パスポート適用あり)  
【お問合せ】  
北九州市漫画ミュージアム  
093(512)5077



エドガー・ドガ《マネとマネ夫人像》(1868-69)

# 美術 hiroba

北九州アートめぐり

キュレーター

花田 伸一 Shinichi Hanada

## 「切り裂かれる現実」



作・演出：泊篤志 出演：寺田剛史、内山ナオミ、木村健二

本誌6月号でも紹介された通り、北九州芸術劇場と北九州市立美術館のコラボレーション企画としてオリジナル演劇『切り裂かれたキャンバス』『マネとマネ夫人像』をめぐって『マネとマネ夫人像』をテーマとした演劇です。

この演劇の主役であるドガ作品は右側3分の1が切り取られ余白になっている、いかにも不思議な絵です。誰が何のために切ったのか、ミステリアスな想像を誘います。

脚本の舞台は美術館事務室。そこへある男がドガの作と思われ、二人の学芸員が対応します。そこで二人の学芸員が対応します。会話が進む中でドガ作品のミス터리や想像を重ねつつ、ドガやマネの作品の特徴や当時の状況などが語られ、観客の美術への知識や関心も自然と深まります。

この劇は北九州市立美術館分館の特設舞台上で上演され、公演後には学芸員の解説を聞きながら実物の作品が鑑賞されました。

私にはこの劇が全体を通じてよくできたギャラリートークのように思えました。古くには仏画を前に僧や芸人がその「絵解き」をしていた歴史があります。そこで仏画は字の読めない民衆に対して仏教の世界観を絵で示し、内容を語り伝えるための道具でした。

物言わぬ作品に語り部が息を吹き込み、見る者を作品世界へと誘う点では、仏画の絵解きも今というギャラリートークと共通しますが、美術館でのギャラリートークは必ずしも専門家が一方的に解説するものではありません。ギャラリートークの醍醐味は、専門家と鑑賞者とが感想や解釈をキャッチボールしながら、作品への想像力を広げていく瞬間にあります。美術作品の新たな魅力を発見あるいは創出するための、いわば二次創作の現場としてのギャラリートークです。



『青いオウムと痩せた男の子の話』



ようこそ文学館へ

北九州市立文学館 学芸員

稲田大貴 Daiki Inada

# 市制50周年記念 北九州市立文学館 夏の企画展 「忘れてはイケナイ物語り 北九州篇 戦争童話集原画展」

## ―作・野坂昭如、絵・黒田征太郎―

「みんな、『戦後』などとカ  
ンタンにいうけれど、『戦後』  
なんて地球上に一度も訪れてい  
ないじゃないか。」

(K2 ホームページより)

門司区在住のイラストレー  
ター、黒田征太郎は作家の野坂  
昭如の『戦争童話集』を読んで、  
そう考えたそうです。「昭和二  
十年、八月十五日」で書き出さ  
れる12篇の童話が収められた  
『戦争童話集』で、野坂は自ら  
の戦争体験を基に、確かに太平  
洋戦争のことを書いています。  
しかし、この12篇の童話からは、  
太平洋戦争という個別の戦争を  
超えた、「悲しみ」が伝わって



『馬と兵士』

「悲しみ」を感じ、戦争することの愚かさ  
を感じ、戦争することの愚かさ  
を知ってほしい」。黒田は『戦  
争童話集』に絵を入れて、映像  
作品にすることを決意します。  
このプロジェクトに、コピーラ  
イターの仲畑貴志が「忘れては  
イケナイ物語り」と名付け、黒  
田はたくさんの方の協力  
を得て、12篇の童話を映像作品  
としてリメイクし、また書籍と  
しても刊行しました。

「忘れてはイケナイ物語り」  
プロジェクトは、ここで終わり



『干からびた象と象使いの話』

「忘れてはイケナイ物語り」  
プロジェクトは、ここで終わり  
ませんでした。1999年の夏、  
沖繩の佐喜真美術館で、映像化  
にあたって描いた作品の展覧会  
が行われ、黒田は沖繩を訪れま  
す。太平洋戦争時、国内で唯一  
地上戦が行われ、今も米軍基地  
が置かれている沖繩の現実を感  
じ、人びとと交わる中で、黒田  
は沖繩の「物語り」の必要を強  
く感じました。黒田は野坂に、  
沖繩の「物語り」を書いてほし  
いと依頼します。このとき、野  
坂には葛藤があったといいま  
す。「地上戦を知らない自分に  
は、沖繩の『物語り』を書くこ  
とができない」と。しかし、何  
度も沖繩に足を運ぶ中で知る沖  
繩の現状、そして黒田の強い想  
いが野坂を動かします。そうし  
て「沖繩篇をつくる会」が発足。  
2001年、『ウミガメと少年』  
が刊行されました。さらには沖  
繩音楽の喜納昌吉が参加し、映  
像作品にもなりました。201  
0年には『石のラジオ』が刊行  
され、2つの「物語り」が沖繩  
篇として生まれたのです。

今回の展覧会では、「忘れて  
はイケナイ物語り」プロジェク  
トで描いた原画、約250点を  
展示します。そして本展覧会の



黒田征太郎  
©Mariko Tagashira

もう一方の主役は、八幡中央高  
校芸術コースの生徒の皆さんで  
す。生徒の皆さんは黒田と一緒に、  
ポスター作成、展示の準備  
などに携わり、「忘れてはイケ  
ナイ物語り」の「語り部」として、  
企画に参加しました。その中  
で彼ら、彼女らは、『戦争童話  
集』に沖繩篇を加えた14篇の童  
話を、どのように受け止め、感  
じたのでしょうか。それは企画  
展のポスターなどに表れていま  
す。この展覧会が出来るまでの  
経緯を含めて、企画展「忘れて  
はイケナイ物語り 北九州篇」  
なのです。ご来館の皆様には北  
九州で語られる、「忘れてはイ  
ケナイ物語り」にしばらくの間、  
耳を傾けていただければと思い  
ます。

### Information

【会期・会場】  
平成25年8月1日(木)～9月8日(日)  
【観覧料】  
大人 200円 中高生 100円  
小学生 50円  
(こども文化パスポート適用あり)  
【お問合せ】  
北九州市立文学館  
093(571)1505  
※月曜日休館



「守祭」チラス



# 演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

最近、「冒険」と私たちの距離が微妙に変化しているような気がしてならない。様々な場所、様々な世代とワークショップをやったの感想だ。本来大なる冒険者であったはずの子ども達でさえ、自らの感情が波立つ事に不慣れで、恐れさえも感じる傾向があるように思う。テレビゲームの勇者に、自分の代わりに冒険してもらうことに慣れてしまっていることだろうか。

しかし、幸いな事に、演劇の世界では、「冒険」が未だ健在だ。今紹介したいのは、北九州市外における、北九州の演劇人の「冒険」である。

まずは行橋市、7月6日・7日に「演劇関係いすと校舎」のホームグラウンド、自宅劇場「守田ん家。」で行われた「文化祭」、その名も「守祭(もりさい)」だ。

この自宅劇場とは、劇団代表である守田慎之介氏の自宅を劇場化したもの。ごく普通の玄関を入って、ごく普通の和室にすべつらえられた客席で観劇するという、ちょっと変わった体験のできる空間だ。その自宅劇場に集ったのは、北九州の若手劇団4団体。

▽「超人気族」  
『宴』にあらざる群青の晩餐』(作・演出・橋本隆佑)  
▽「演劇プロジェクト・ダブルクラブ」

『ふく』(作・なつみ/演出・山本慎介)  
▽「成長剤」  
『あえて、わかれ』(作・演出・平林拓也)  
▽「バカボン座」  
『介護と動く老人』(作・演出・渡辺明男)

それぞれの劇団が交流しつつ、個性的なカラーの作品を上演する2日間はまさにお祭り。刺激的な「冒険」だったと思う。

もう一つは飯塚市、インプロ集団「MOSAÏQUES(モザイクス)」の「冒険」だ。飯塚市に拠点を置きながら、北九州市でも度々カフェ公演を行っているこの団体は「インプロ」つまり、脚本を全く用いずに即興でシーンを紡いでいく手法を展開している。ゲーム性の強いエンターテインメントショーのようなものから、起承転結を持った物語まで、その守備範囲は広い。日本ではまだ珍しいスタイルである。

このMOSAÏQUESが今年の4月から、来年の3月にかけて「月一公演」にチャレンジしている。毎月違うテーマを設定し、全国各地のインプロバイザーも巻き込みながらの公演。台本が無いとはいえず、それを一年間続けるのは団体としての体力がかなり必要だろう。

この団体が選んだ公演場所は

山田家小ホール「いおり」だ。こちら「守田ん家。」と同じく、一般民家の離れにすべつらえられた空間である。通常の劇場で観る演劇とは少し違った「冒険」気分が味わえるMOSAÏQUESの舞台。インプロ未経験の方は一度足を運んでみてはいかがだろうか。

日常生活の中で「冒険」をするのはなかなか難しい。失敗のリスクや、社会的立場、人間関係などを考えると二の足を踏んでしまうのは当然だ。ならばせめて、フィクションの世界で思う存分ドキドキしたり、がっかりしたり、嬉しかったり悔しかったりを体験してみるのも良いのではないだろうか。演劇の街北九州とその周辺には様々な「冒険」が今日も息づいている。



インプロ集団 MOSAÏQUES (モザイクス)

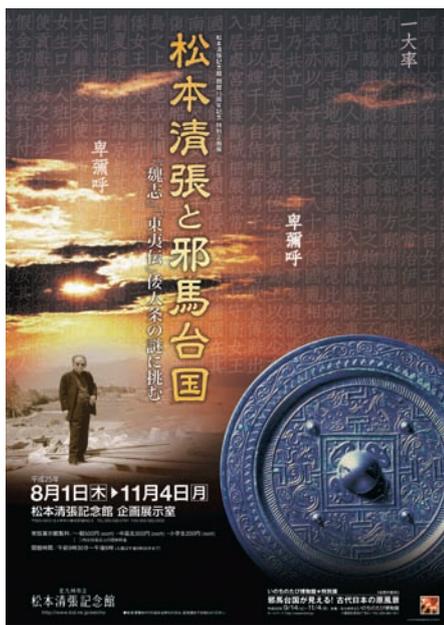
## 特別企画展『松本清張と邪馬台国』

——『魏志』[東夷伝] 倭人条の謎に挑む

8月1日(木)～11月4日(月・祝)

学芸担当主任 中川里志 Satoshi Nakagawa

# Cul 特集Cul 4 北九州市立松本清張記念館



特別企画展 『松本清張と邪馬台国』 ポスター

北九州市立松本清張記念館では、市制50周年及び開館15周年を記念して、特別企画展『松本清張と邪馬台国』を開催します。松本清張は戦前から考古学に関心を寄せていましたが、邪馬台国とその『謎解き』に推測に興味を持ったのは戦後になってからです。そして、昭和38(1963)年に、戦前訪れた安心院を舞台とした小説『陸行水行』を書きました。三年後、『古代史疑』の連載をはじめ、『距離や戸数は虚妄の数字』、『一大率』は帯方郡の派遣官』など独自の清張説を世に問いました。研究史や学説史を丹念に押さえた、手固い学術論文、だと評価されましたが、邪馬台国問題を一般市民に開放しブームに火を付けた点も見逃せません。邪馬台国に関する対談など、の、専門学者への質問の裏には、

並々ならぬ努力と本格的な研究の蓄積がすけて見えます。それが『清張通史』 邪馬台国』に結実するのです。また「邪馬台国シンポジウム」などの司会では一般聴衆の代表として、論争を上質な『謎解き』として『演出』しました。故門脇楨二氏は、松本清張説は今後の邪馬台国研究において、必ず通過しなければならぬ関門の地位を占めていると評価されましたが、何より、『清張通史』 邪馬台国』が文庫本として現在も読まれ続けていることこそ、清張『邪馬台国』論の真の価値を伝えています。



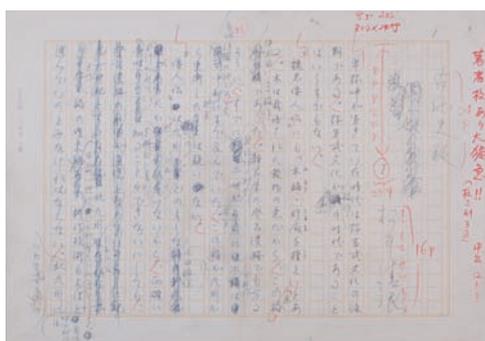
盤龍鏡  
後漢時代



四葉座鈕内行花文鏡  
後漢時代



複波文縁方格規矩四神鏡  
後漢時代



直筆原稿 『古代史疑』

今回の企画展でぜひご覧いただきたい展示品は、まず清張所蔵の銅鏡です。邪馬台国の謎を探究するための参考資料として、清張自身が収集したもので、清張が中国との深い交流に注目した北部九州の弥生遺跡から多数出土する後漢鏡が主です。『方格規矩鏡』や『内行花文鏡』、『盤龍鏡』など18面全部を一堂に展示、『貨泉』などの中国古銭と合わせて、圧巻です。

次に、清張が出征にあたり急ぎ作らせた蔵書印を押した書物で、現在も記念館内再現家屋『書庫』に残る蔵書があります。戦前から清張が『日本考古学』(後藤守一著)や『古事記概説』(山田孝雄著)などの高度な専門書に目を通していた事実は、驚きです。また、『豊前国安心院』、『古代史疑』、『倭人考』など多数の、



『吉野ヶ里シンポジウム』で講演する松本清張  
写真提供: 佐賀新聞社

### Information

北九州市小倉北区城内2の3  
093(582)2761  
【常設展観覧料】に含む  
一般 500円 中高生 300円  
小学生 200円  
(こども文化パスポート適用あり)  
【開館時間】  
午前9時30分～午後6時  
(入館は午後5時30分まで)

# かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2013  
August

8  
Vol.4

はるかな時のロマン。

特集 | 北九州市立松本清張記念館

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | ようこそ文学館へ

美術 | 北九州アートめぐり

漫画 | 漫画と北九州

Topic | 北九州市立響ホール

音楽 | いろはにぴあの